

↓5月17(火)、気仙沼愛耕幼稚園では、恒例の「みそづくり」。EM(有用微生物群)で作った大豆にこうじ

2011年5月18日発行

教会通信

2011年度13号

広島平和キリスト



を使って作ります。ご指導には、足利英紀さん。20年後、30年後、この子どもたちから環境を大事にする科学者が現れることを楽しみにしております。

「この日は、教会礼拝堂入口に「及川順子さん、いらっしゃいましたら声をかけてください」との張り紙を見て、「ご本人が「私です」と申し出られました。臼井仕つかえさんが、カセットコンロと掃除機を取り置きされていました。お渡しすることができました。また、あかちや

紙おむつやミルクは申し込み制になっています。衣料品は、今はしまわれて、あまりたくさんは並べられてはいません。アンケートを用意して、希望の品物を書いていただいています。



↑愛耕幼稚園園庭の藤。いい香りです。藤棚の下で子どもたちは遊びます。



↑子どもたちとみそ作り中の臼井美智子先生。大豆は手でつぶしました。



細かいお仕事で大変なことだと思います。電話してもなかなか連絡がつかないことも多く、皆さんは、苦勞されておられました。頑張っておられました。



↑17日、ワゴン車1台に物資を満載して、運んで来て下さったのは、野中睦久先生(宮崎のちの水キリスト教会)と中山有太先生(東北中央教会)。↓17日、上原久美さんの救援物資が届きました。ありがとうございます、と臼井嘉男先生。



↑教会近くの反松公園では、仮設住宅の建設が進んでいました。少し前は、ここはガレキが山のように積まれていました。丸太を縦にし、その上に、住宅は乗っていました。

